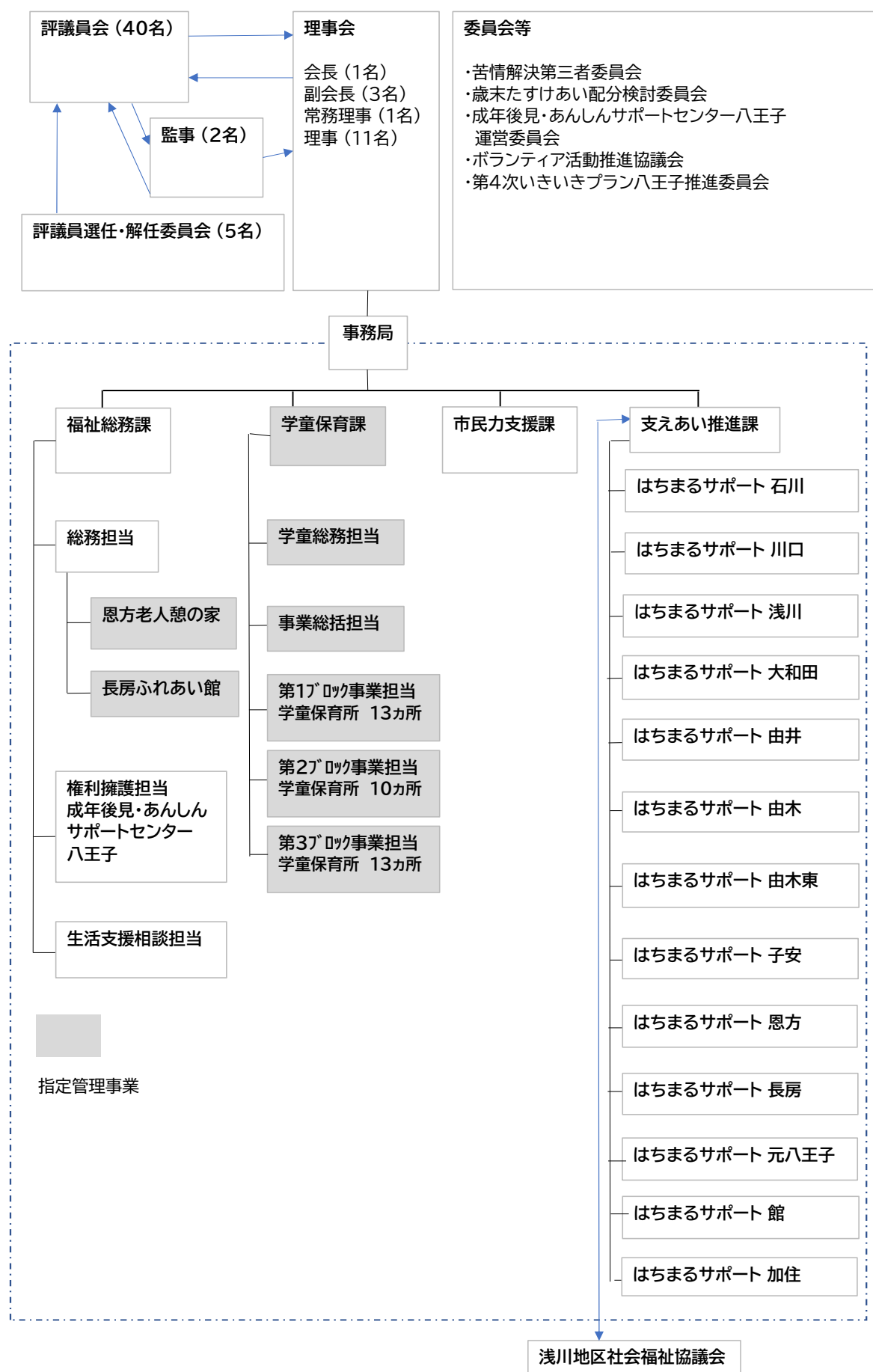


令和7年度 事業計画

目次

組織図	1
1. 法人運営事業	2
2. 地域福祉事業	9
3. ボランティア活動推進事業	15
4. 高齢者ボランティア・ポイント制度事業	18
5. はちまるサポート運営事業	19
6. ういずサービス事業	20
7. 生活福祉資金貸付事業	21
8. 受験生チャレンジ支援貸付事業	21
9. 要支援者個別避難計画事業	22
10. 福祉サービス総合支援事業	23
11. 成年後見活用あんしん生活創造事業	24
12. 学童保育事業	25
13. 放課後子ども教室事業	26
14. 歳末たすけあい運動事業	27
15. 恩方老人憩の家管理運営事業	28
16. 長房ふれあい館管理運営事業	28
17. 自動販売機設置事業	29
18. 共同募金運動に関する事業	29

組織図 社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会（令和7年4月1日現在）



1.法人運営事業

事業名：組織運営

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続		
目的	地域福祉を推進する中核的団体としての使命を達成するために、法人運営及び事業の円滑な実施を図る。				
事業内容 実施時期	○理事会・評議員会の開催 内容:予算・事業計画の決議、決算・事業報告の承認、各種規程の制定及び改正等 ○監事による決算監査の実施 ○評議員選任・解任委員会の開催 内容:理事会から推薦された評議員候補者の選任と解任 ○会計、財務に関する諸規程に基づき、健全な財務管理・財務運営を図る ○法人運営の効率化のため、社会保険労務士等専門家を活用する ○社内文書や会議資料のペーパーレス化を促進する ○RPAやAIの活用を検討する				
予算(千円)	今年度予算	-	昨年度予算	-	昨年度比

事業名：委員会

担当名： 各担当

サービス区分	法人運営事業 他	区分	継続		
目的	専門的事項の協議を行う委員会等を開催し、事業推進を図る。				
事業内容 実施時期	○総務担当 ・苦情解決第三者委員会 ○権利擁護担当 ・成年後見・あんしんサポートセンター八王子運営委員会 ○市民力支援課 ・ボランティア活動推進協議会 ・歳末たすけあい募金配分検討委員会 ○支えあい推進課 ・第4次いきいきプラン八王子推進委員会 ○その他、職員による下記委員会を随時開催 ・研修体系策定委員会 ・集合研修委員会 ・財務検討委員会 ・災害ボランティア活動推進委員会 ・広報委員会 ・自主財源確保拡充委員会				
予算(千円)	今年度予算	-	昨年度予算	-	昨年度比

事業名：会員募集

担当名：市民力支援課

サービス区分	法人運営事業	区分	拡充																		
目的	地域福祉を推進するための事業資金となる自主財源確保のため、会員加入の促進を図る。																				
事業内容 実施時期	○町会、自治会等の協力を得て、住民へ社協事業のPRを実施し、会員加入の促進を図る。 ○地域福祉応援企業(社協パートナー企業、社協サポーター企業)を募り、企業の会員加入促進を図る。 ・地域福祉応援企業 会員章の作成 ・地域福祉応援企業の集いを実施 ○検討項目 ・町会自治会への働きかけの強化 ・はちまるサポートを活用した会員の加入促進 ・地域ニーズに応じた事業の立案 ○目標 <table><tr><th></th><th>件 数</th><th>金 額</th></tr><tr><td>正会員</td><td>13,000</td><td>6,500,000</td></tr><tr><td>賛助会員</td><td>270</td><td>945,000</td></tr><tr><td>特別会員</td><td>300</td><td>3,000,000</td></tr><tr><td>地域福祉応援会員</td><td>35</td><td>1,050,000</td></tr><tr><td>合 計</td><td>13,605</td><td>11,495,000</td></tr></table>				件 数	金 額	正会員	13,000	6,500,000	賛助会員	270	945,000	特別会員	300	3,000,000	地域福祉応援会員	35	1,050,000	合 計	13,605	11,495,000
	件 数	金 額																			
正会員	13,000	6,500,000																			
賛助会員	270	945,000																			
特別会員	300	3,000,000																			
地域福祉応援会員	35	1,050,000																			
合 計	13,605	11,495,000																			
予算(千円)	今年度予算	11,495	昨年度予算	11,595	昨年度比	△ 100															

事業名：寄付

担当名：福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続			
目的	地域福祉を推進するための事業資金となる自主財源の確保を図る。					
事業内容 実施時期	○寄付収入の増加を図る ○財産遺贈の受け入れを進め、寄付者の意思に基づく活用を検討する。 ○チャリティー型自動販売機の設置を進める(新規設置目標 2台) ○地域福祉に役立たせたいと相談があった寄付について、有効に活用していただける地域福祉活動団体や福祉施設等の受領先を紹介する。					
予算(千円)	今年度予算	9,030	昨年度予算	8,980	昨年度比	50

事業名：不要物品等回収による自主財源の確保

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	資源循環に寄与するとともに、生じた差益により自主財源の確保を図る。		
事業内容 実施時期	○不要入れ歯を回収し、金属を換金する。 ・回収BOX 設置台数 5台 (市本庁舎、東浅川保健福祉センター、南大沢保健福祉センター、大横保健福祉センター、恩方老人憩の家) ○使用済み切手を集め、収集家へ売却する。 ○ホームページやFacebookで広報を積極的に行い、周知に努める。		
予算(千円)	今年度予算 119	昨年度予算 85	昨年度比 34

事業名：経営分析

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	新規
目的	経営分析を行い、経営資源の適正化を図る。		
事業内容 実施時期	○財務分析を行う。 ○経営分析の手法の検討を行う。		
予算(千円)	今年度予算 -	昨年度予算 -	昨年度比 -

事業名：授賞式

担当名：福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	社会福祉に対する功労者等に対し、感謝の意を表し、福祉の増進に寄与する。		
事業内容 実施時期	○開催日：11月20日 ○開催場所：学園都市センター ○対象者：社会福祉の功労者、高額寄付者、退任理事評議員、ボランティア活動者等		
予算(千円)	今年度予算	372	昨年度予算 223 昨年度比 149

事業名：民生委員・児童委員協議会との連携

担当名：福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	民生委員活動と連携し、地域福祉活動の推進を図る。		
事業内容 実施時期	民生委員・児童委員を協力委員として委嘱し、地域福祉推進における協働・連携を図るため、民生委員・児童委員協議会20地区へ連絡調整会議費を支給する。		
予算(千円)	今年度予算	689	昨年度予算 689 昨年度比 0

事業名：後援名義の使用承認

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	地域福祉に貢献する活動を支援し、その振興を図る。		
事業内容 実施時期	「八王子市社会福祉協議会の後援名義使用の承認に関する事務取扱要領」に基づき、申請内容を審査し、承認を行う。 ○令和6年度承認件数 2月末現在 51件		
予算(千円)	今年度予算	-	昨年度予算 - 昨年度比

事業名：広報誌の発行およびホームページ等による情報発信 担当名：各担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	事業啓発とPRをはじめとする広報活動により、福祉文化の醸成や啓発を図り、市民や関係団体向けに福祉活動に役立つ情報発信を行う。		
事業内容 実施時期	○社協だよりの発行 発行部数91,600部 発行月：7月、10月、1月、3月の年4回（タブロイド版4ページで作成） 配付方法：新聞折込 市事務所、市民センター、図書館、高齢者あんしん相談センター 道の駅などへの配布 ○市民や関係団体向けに、社会福祉協議会PRのためのパンフレットを配布する。 ○事業や地域に密着した広報誌（ボランティアセンターだよりや、はちまる通信など）を通し、情報を発信する。 ○市民や関係団体向けに、本会の事業や活動をわかりやすくホームページを通じて情報発信する。 ○ホームページの管理：新しい情報を常に提供するため、情報を更新する。また、保守管理のため、専門業者へ業務を委託する。 ○Facebookページの活用：地域活動やイベントなどについてタイムリーに情報発信する。 ○メールマガジンの配信：登録のあった読者に対して、共同募金・歳末たすけあい運動関連の助成金を中心に役立つ情報を提供する。		
予算(千円)	今年度予算	5,110	昨年度予算 4,509 昨年度比 601

事業名：創立100周年記念準備

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	新規			
目的	令和8年9月に創立100周年を迎えるにあたって実施する記念事業の企画、検討を行う。					
事業内容 実施時期	○令和8年に迎える100周年記念事業の企画、検討を行う					
予算(千円)	今年度予算	-	昨年度予算	-	昨年度比	-

事業名：実習生の受け入れ

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続			
目的	社会福祉士等の国家資格取得にむけた実習生を受け入れ、福祉活動の推進に必要な人材の養成及び確保を図る。					
事業内容 実施時期	市内にある大学等に在籍する学生を受け入れ、「社会福祉士及び介護福祉士法等の一部を改正する法律」に基づいた、実習についての基本プログラムを作成する。新カリキュラム導入に伴い、夏期180時間、冬期60時間の実習指導をプログラムに沿って行う。 <受入予定人数> ・夏期(8/4～9/4)：6名(3校) ・冬期(2/2～2/12):6名(3校) ○実習生に充実した内容のプログラム提供および実習指導ができるよう、受講資格のある職員には実習指導者研修を積極的に受講させる。					
予算(千円)	今年度予算	596	昨年度予算	596	昨年度比	0

事業名：浅川地区社会福祉協議会への支援

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業	区分	継続
目的	地区社会福祉協議会を支援し、地域福祉活動の推進を図る。		
事業内容 実施時期	○実施事業、事務局運営等に対し助成するとともに、連携して地域福祉の推進を図る。 <浅川地区社会福祉協議会が実施している事業内容> ・ボランティアニーズの受付及び対応 ・子育てサロン「ひよこクラブ」の開催 ・広報誌「あさかわ福祉」年2回発行 ・ホームページによる情報発信 ・車いすの貸出 他		
予算(千円)	今年度予算	1,300	昨年度予算 1,300 昨年度比 0

事業名：八王子での社会福祉法人のネットワーク化

担当名： 福祉総務課 総務担当
支えあい推進課

サービス区分	法人運営事業 他	区分	継続
目的	八王子市内で施設又は事業所を運営する社会福祉法人が分野の垣根を越えて連携し、社会福祉法人の活動強化や地域の課題に即した取組みを推進する。		
事業内容 実施時期	○八王子市内で活動する社会福祉法人の相互連携を図るため、はちまるサポートごとに構築する「地域ネットワーク」を基盤に、市内社会福祉法人と協働していく。		
予算(千円)	今年度予算	19	昨年度予算 16 昨年度比 3

2. 地域福祉事業

事業名：第4次いきいきプラン八王子の推進

担当名：福祉総務課 総務担当
支えあい推進課

サービス区分	地域福祉事業(いきいきプラン推進事業)	区分	拡充
目的	第4次いきいきプラン八王子(地域福祉活動計画・社協発展強化計画)の評価を行い、具現化を図る。 (八王子市補助事業)		
事業内容 実施時期	○第4次いきいきプラン八王子推進委員会の開催 ・ 計画の期間:令和7年度～令和12年度の6カ年計画 ・ 推進委員は、学識経験者、関係団体、行政、市民で構成する。 ・ 第4次いきいきプラン八王子推進委員会において、計画(地域福祉活動計画・社協発展強化計画)の進行状況の把握及び課題解決の検討を行う。 ○地域座談会の企画・運営・実施 ・ 第4次いきいきプラン八王子の重点取組である「地域座談会」を各圏域担当職員により運営・実施する。(各圏域 年2回開催)		
予算(千円)	今年度予算	569	昨年度予算 4,227 昨年度比 △ 3,658

事業名：子ども福祉事業

担当名：市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(子ども福祉事業)	区分	継続
目的	子どもに関連する福祉事業の実施により、対象児童の健全育成と福祉増進を図る。		
事業内容 実施時期	【施設児童プール招待】 市内のプールを1日貸切り、児童養護施設等入所児童を招待して夏の楽しいひと時を過ごしていただく。登録ボランティアや学生が当日の運営をサポートすることで、施設児童への理解を深める。 ○実施時期 8月 ○対象施設 エスオーエスこどもの村・武蔵野児童学園・こどものうち八栄寮 リフレここのえ・今良学舎 【ひとり親家庭高尾山招待】 参加希望世帯を募り、高尾登山電鉄(株)より提供されるケーブル・リフト券とサル園入園券及び本会から食事券を贈り、実施期間中に利用してもらう。 ○実施期間 6月1日～8月31日 【子ども居場所団体への活動用品支給】 市内で食や学習支援などを通じた子どもの居場所づくりを実践する団体に希望する活動用品を購入し配分する。 ○実施期間 秋 【子どもの居場所マップ作成】 市内の子どもの居場所活動を行っている団体の情報をまとめ、マップとして作成をし、利用者に周知を行う。 ○実施期間 3月 【子どもの居場所イベント助成事業】 市内の子どもの居場所団体が開催する、イベントに係る費用について一部助成支援を行う。 ○実施期間 通年(予定団体10団体に達し次第終了)		
予算(千円)	今年度予算	2,395	昨年度予算 1,649 昨年度比 746

事業名：八王子市地域子ども支援事業(はちおうじミライ応援団事務局) 担当名：市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(子ども福祉事業)	区分	継続
目的	子ども・支援団体・地域・行政をつなぐ地域ネットワークを形成し、子どもにとって身近で利用しやすい支援の体制を整備する (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	八王子市内にある、地域食堂、学習支援団体、居場所、フードバンク等の活動が円滑に行えるようネットワークを形成し、情報提供や助言を行う。 ○登録団体及び、新規立上げに関する相談対応(随時) ○登録団体との連絡会の開催(年4回) ○登録団体への研修会の開催(年4回) ○子ども食堂新規立ち上げ支援講座(年1回) ○ホームページの運用 ○パンフレットの作成・配布		
予算(千円)	今年度予算	5,300	昨年度予算 5,188 昨年度比 112

事業名：高齢者福祉事業

担当名：市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(高齢者福祉事業)	区分	継続
目的	高齢者に関連する事業の実施により、地域住民との交流活性化や生きがいがづくり等高齢者福祉増進に寄与する。		
事業内容 実施時期	【むかし若ものふれあい作品展】 ○八王子市高齢者活動コーディネートセンター(通称八王子センター元気)との協賛事業として社会福祉団体など助成金交付要綱に基づき、また助成金5万円を上限として助成金交付する ○ちぎり絵、陶芸、手芸、他手作り作品の展示 ○開催場所：南大沢文化会館		
予算(千円)	今年度予算	50	昨年度予算 50 昨年度比 0

事業名：手話通訳協力者・要約筆記協力者派遣

担当名：市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(手話)	区分	継続
目的	聴覚障がい者等の社会参加および福祉増進を図る。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	○聴覚障がい者等からの派遣依頼に対し、手話通訳協力者・要約筆記協力者を派遣。 ○協力者の感染予防及び災害等緊急時のための遠隔通訳の実施、遠隔用タブレット貸出業務。 ○協力者向け研修会の開催 ○協力者の頸肩腕障害予防健診の実施 ○新規協力者の募集及び登録手続き ○当該事業関係者(市・社協・聴覚障がい当事者2団体、協力者団体)の連携 ○派遣調整・支払い管理システムの調達・及び管理 ○市内で学習文化活動を行う団体に対してヒアリンググループシステムの貸出		
予算(千円)	今年度予算	32,309	昨年度予算 18,407 昨年度比 13,902

事業名：障がい者福祉事業

担当名：福祉総務課 総務担当
市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(障がい者福祉事業)	区分	継続
目的	事業に対して費用等を助成し、障がい者福祉の発展を図る。		
事業内容 実施時期	○アイバンク福祉基金 ・視覚、聴覚障がい者福祉の発展を図るための事業に対して費用助成する(上限180,000円) ・八王子市アイバンク推進協議会に対して、アイバンク推進運動の助成を行う。(助成額50,000円) ○中央競馬馬主社会福祉財団助成 ・特定非営利活動法人(NPO法人)もしくは法人格を有しない障がい者福祉施設などに対し、車両や備品、建物の修繕等を対象に財団法人中央競馬馬主社会福祉財団が助成する。 ○市内で活動している音訳ボランティア2団体に対して、貸出し用USB等を配布する。 ○手話通訳協力者の会、要約筆記者の会等の運営費を助成する ○福祉まつり、ふれあい運動会、手作り作品展示即売会の開催に伴う運営費を助成する。 ○市民のデフリンピックへの興味・関心を高めるとともに、聴覚障がいへの理解を深め、障がいの有無により分け隔てられないことのない共生社会の実現に向けたイベントを実施する。		
予算(千円)	今年度予算	1,754	昨年度予算 1,557 昨年度比 197

事業名：障がい者施設・団体授産品購入事業

担当名：福祉総務課
総務担当

サービス区分	法人運営事業 他	区分	新規
目的	障がい者施設・団体の授産品を積極的に購入し、本会事業で活用することで、施設・団体利用者の処遇向上に寄与する。		
事業内容 実施時期	○購入事業 ・授賞式(授賞者への土産品として購入)		
予算(千円)	今年度予算 135	昨年度予算 -	昨年度比 -

事業名：地域福祉活動支援

担当名：市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(その他)	区分	継続
目的	地域住民協議会が行う地域住民の参画による活動を支援し、福祉のまちづくりを図る。		
事業内容 実施時期	福祉のまちづくり活動推進事業費として、当該地域を構成する町会自治会を通じて納付された前年度会費の15%を上限額とした助成を行う。 ○地域住民協議会地域福祉活動支援助成金		
予算(千円)	今年度予算 1,392	昨年度予算 1,392	昨年度比 0

事業名：地域福祉活動団体への助成

担当名：市民力支援課

サービス区分	地域福祉事業(その他)	区分	継続
目的	市内で地域福祉活動を実施している団体等を支援し、安心して生活できる環境づくりを図る。		
事業内容 実施時期	歳末たすけあい募金を財源に、以下の助成金を行う。 ○地域ささえあい助成金(前年度は2月・9月の2回募集) ・対象:ボランティア団体・NPO法人(市内でささえあい・たすけあい活動に取り組む構成員5名以上の団体)など ・金額:上限15万円 (新規立上げ団体支援は上限20万円、また、延長申請6～8回には上限金額あり) ○当事者団体助成金(4月募集) ・障がいまたは難病などの当事者団体(上限4万円) ○助成金をより多くの団体に活用いただくための検討を行う		
予算(千円)	今年度予算	3,000	昨年度予算 3,000 昨年度比 0

事業名：福祉団体等への支援

担当名：福祉総務課
総務担当

サービス区分	地域福祉事業(その他)	区分	継続
目的	社会福祉活動を行う団体等に対し、助成金等を交付することにより地域福祉活動の充実発展を図る。		
事業内容 実施時期	○(株)村内ファニチャーアクセス社会福祉団体助成 ・地域福祉活動の発展を図るための事業に必要な備品購入費助成(上限 750,000円) ○八王子・高尾・南大沢遊技場組合助成 ・青少年の健全育成に取り組んでいる団体への助成(上限 250,000円) ○中学生社会福祉意見発表大会費用助成(上限 90,000円) ○八王子シニアクラブ連合会への事務交付金交付 ○ほっと助成 ・地域の居場所を提供し、交流、生きがいづくり、相談・情報交換等を行う団体に対する会場費等の助成(上限50,000円)		
予算(千円)	今年度予算	1,740	昨年度予算 1,990 昨年度比 △ 250

事業名：その他地域福祉事業

担当名：各担当

サービス区分	地域福祉事業(その他)	区分	継続
目的	地域の様々な福祉課題に対応し、福祉増進を図る。		
事業内容 実施時期	○法外援護 行旅病人等の要援護者への必要経費等を支給し、緊急時の援護を行う。 ○無縁仏の供養 行旅死亡人等及び戦災殉難者無縁仏を供養する ○ひとり親家庭支援 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金事業の借入申込書・借用書等の受付業務及び委託先への送付業務を行う。		
予算(千円)	今年度予算	894	昨年度予算 813 昨年度比 81

3. ボランティア活動推進事業

事業名: ボランティア相談・活動支援

担当名: 市民力支援課

サービス区分	ボランティア活動推進事業	区分	継続
目的	ボランティア活動の活性化・活動推進を図る。 (八王子市補助事業)		
事業内容 実施時期	○相談員によるボランティア活動に対する相談・助言や情報の収集、活動先の紹介 ○ボランティア保険の申込受付 ○登録ボランティア支援 ・会議室、印刷機等の貸し出し ・学習会、連絡会の開催 ○登録ボランティアグループ支援 ・助成金の交付 *毎年4月末日の会員数: 5人以上10人未満 5,000円 10人以上30人未満 10,000円 30人以上 20,000円 ○ボランティア活動者を増やすことを目指し、参加しやすいボランティアの仕組みづくりを検討する部会をボランティア活動推進協議会内に設置し事業検討を行う。 ○気軽にできるボランティア活動(ゴミ拾い、古切手の整理、手芸等)や交流ゲームを実施し、社会参加やつながりが生まれる機会を創出する。		
予算(千円)	今年度予算	4,678	昨年度予算 3,839 昨年度比 839

事業名: ボランティア活動普及・登録推進

担当名: 市民力支援課

サービス区分	ボランティア活動推進事業	区分	継続
目的	広く地域住民に対しボランティア活動の普及啓発を図る。 (八王子市補助事業)		
事業内容 実施時期	○情報提供や活動啓発を目的に広報誌ボランティアセンターだより発行する。 (年4回 5,000部/回 発行) ○個人ボランティア登録者へ送付しているセンターだよりのLINE配信を推奨する。 ○ホームページやFacebookを利用し、ボランティア情報を発信する。 ○LINE@を活用し、ボランティアに関する情報発信する。(随時) ○手作り作品展示即売会や道の駅八王子滝山、はちおうじNPOフェスティバル、地域デビューパーティ、いちようまつりなど、多くの市民が集うイベントにおいて、ボランティア活動や地域福祉推進を図るためのPR活動を行う。 ○市民活動の推進に向けた、情報発信に関する検討部会をボランティア活動推進協議会内に設置し事業検討を行う。		
予算(千円)	今年度予算	1,434	昨年度予算 1,260 昨年度比 174

事業名：大学生との連携強化事業

担当名：市民力支援課

サービス区分	ボランティア活動推進事業	区分	継続
目的	学園都市である八王子の特色を生かし、大学生とのつながりを強化しながら地域福祉の推進を目指す。		
事業内容 実施時期	○事業内容 ・大学ボランティアセンター、学生支援所管との関係づくりを行う ・大学生のボランティア活動の促進に向けた意見交換の場を創出する ・ボランティア活動のPR動画、オリエンテーション動画の作成 ○事業実施大学 ・市内の大学ボランティアセンターを有する大学、事業で関連のある大学		
予算(千円)	今年度予算	35	昨年度予算 162 昨年度比 △ 127

事業名：ボランティア講座の開催や学校等への車いす体験学習 担当名：市民力支援課

サービス区分	ボランティア活動推進事業	区分	継続
目的	ボランティア講座等の開催により、ボランティア活動への参加や地域福祉推進の理解を促進する。 (八王子市補助事業)		
事業内容 実施時期	○超高齢社会に生きるボランティア講演会(年1回) ○ボランティア入門講座 (年4回、高齢者ボランティアポイント制度登録者・てくポ利用者含む) ○夏休み体験ボランティア(7月～8月) ・学生のボランティアへの呼びかけを強化する。 ○小中学校や企業等を対象に、車いす体験や高齢者疑似体験、点字体験、視覚障がい疑似体験、身体障がいの方々による講話を行う。 ○地域の寄り添いボランティア養成講座		
予算(千円)	今年度予算	731	昨年度予算 740 昨年度比 △ 9

事業名：災害ボランティアセンター事業

担当名：市民力支援課

サービス区分	ボランティア活動推進事業	区分	拡充
目的	災害ボランティアに関する事業を総合的かつ計画的に推進する。 (八王子市補助事業)		
事業内容 実施時期	○災害ボランティア資機材管理 ○災害ボランティアリーダー(運営スタッフ)養成講座 ○災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練の実施 ○住民向け防災・災害ボランティアに関する講座や普及啓発事業の実施 ○災害ボランティアに関する情報発信をLINE@にて行う。(自主事業) 平常時：月1回程度 災害時：必要に応じて配信 ○他団体との連携と役割(災害協定締結)(自主事業) ・大規模災害発生時における相互支援協定締結先との連携協働 ・研修会、交流会の開催 ○近隣県等に自然災害が発生した際に、災害ボランティアセンターの受け入れ状況に応じ、市民ボランティアを派遣し、被災地支援を行う。(自主事業) ○大規模災害発生時に災害ボランティアリーダー養成活動助成金の活用		
予算(千円)	今年度予算	2,843	昨年度予算 5,231 昨年度比 △ 2,388

事業名：車いすの貸出し

担当名：市民力支援課

サービス区分	ボランティア活動推進事業	区分	継続
目的	高齢や障がい、疾病等車いすを必要とする、在宅で生活する市民を対象に車いすを貸出す。		
事業内容 実施時期	○期 間：3ヶ月以内(更新1回まで) ○利用料：無料 ○貸出し窓口： ・ボランティアセンター ・はちまるサポート11カ所 (石川・川口・恩方・元八王子・館・浅川・子安・大和田・由木・由井・加住) ・長房ふれあい館 ・浅川地区社会福祉協議会 ・各市民センター(浅川・大和田・由木中央を除く)		
予算(千円)	今年度予算	100	昨年度予算 100 昨年度比 0

4. 高齢者ボランティア・ポイント制度事業

事業名：高齢者ボランティア・ポイント制度

担当名：市民力支援課

サービス区分	高齢者ボランティア・ポイント制度事業	区分	継続
目的	高齢者の介護予防事業としてボランティア・ポイント制度を推進し、高齢者の地域参加を図る。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	○対象者：65歳以上の制度利用登録済みの高齢者とする(新規登録受付は終了) ○主な業務：てくぽ登録説明会への参加及びボランティア活動の紹介、登録者の研修の実施、スタンプ手帳の受領と点検、ボランティアと活動先との調整等。 ○登録者数：2,003名(令和7年1月末現在) ○受入施設・団体：225施設130団体(令和7年1月末現在)		
予算(千円)	今年度予算	6,942	昨年度予算 6,838 昨年度比 104

5. はちまるサポート運営事業

事業名: はちまるサポート運営事業

担当名: 支えあい推進課

サービス区分	はちまるサポート運営事業	区分	拡充
目的	住民が抱える複雑化・複合化する課題に対応する包括的な支援体制を構築するため、「Ⅰ.相談支援」、「Ⅱ.地域づくりに向けた支援」、「Ⅲ.参加支援」を一体的に実施する。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	八王子まるごとサポートセンター(愛称:はちまるサポート:13か所)で以下の事業を実施する。また、個別支援のほか多機関協働・地域づくり支援を備えた基幹型はちまるサポートを2か所設置し、体制整備の強化を行う。 Ⅰ.相談支援事業 年齢・属性にかかわらず包括的に相談を受け、相談内容に応じて多機関協働のネットワークによる解決、アウトリーチ等を通じた継続的支援を実施。 ・CSWによる個別相談対応 ・「はちまるサポーター」との情報交換 Ⅱ.地域づくり事業 地域共生社会の実現に向けての市民周知・啓発、地域でのつながりあいを醸成し、地域活動支援、創出等を実施。 ・市民周知・啓発を目的に「地域共生のまちづくりセミナー」の開催 ・はちまるサポートの活動や地域活動の周知を目的に「はちまる通信」の発行及びSNSの発信 ・地域活動等社会資源の把握、活動支援、新たな社会資源の創出(例: 中野団地「このいろ」・まるまるすぺーす) ・農地を活用した居場所「はちまるファーム」の運営 ・生活課題の早期発見、対応を目的とした「はちまるサポーター」の養成・登録 Ⅲ.参加支援事業 地域で孤立・孤独状態にある方等の社会とのつながりづくり支援を実施 ・農地を活用した居場所「はちまるファーム」の活用 ・各種地域活動(サロン等居場所、サークル、イベント等)や福祉的就労等へのつなぎ		
予算(千円)	今年度予算	262,162	昨年度予算 223,676 昨年度比 38,486

事業名: 孤独・孤立対策官民連携地域プラットフォーム構築

担当名: 支えあい推進課

サービス区分	孤独・孤立対策官民連携地域プラットフォーム構築	区分	新規
目的	孤独・孤立対策の一環として、行政や地域住民だけでなく民間企業等とも連携・協働できるようなプラットフォームを構築するため、民間企業等が地域住民の健康促進について考える機会や場を提供していく。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	○ 孤独・孤立対策官民連携地域プラットフォーム構築し、連携・協働を図る ・民間企業等と連携し、居場所活動の提供をすすめる。 ○ 孤独・孤立対策官民連携プラットフォームシンポジウムの開催 ・民間企業等が地域住民の健康や暮らしについて考える機会となるようなシンポジウムを開催する。		
予算(千円)	今年度予算	6,424	昨年度予算 3,235 昨年度比 3,189

6. ういずサービス事業

事業名：有償家事援助サービス(ういずサービス)

担当名： 支えあい推進課

サービス区分	ういずサービス事業	区分	継続
目的	住民相互の支えあいの活動を推進する。		
事業内容 実施時期	○高齢者、障がい者、ひとり親家庭、産前産後、病気等で日常生活を送るうえで援助の必要な方に住民相互の支えあいの活動として、会員制による有償家事援助を行う。 ○会員へのサービス運営情報や福祉関連情報を周知するため、機関紙を年3回発行する。 ○協力会員を対象に、資質向上と交流を目的とした交流学習会を実施する。 ○年6回協力会員登録説明会を実施する。 ○利用促進を図るため、広報はちおうじ・社協だより・社協HP等で事業周知を実施する。 ※協力会員目標数：200名(令和6年12月末現在174名)		
予算(千円)	今年度予算	16,327	昨年度予算 17,425 昨年度比 △ 1,098

7. 生活福祉資金貸付事務委託事業

事業名：生活福祉資金等貸付事業

担当名： 福祉総務課
生活支援相談担当

サービス区分	生活福祉資金貸付事務受託事業	区分	継続
目的	低所得世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、世帯の生活の安定と経済的自立を図る。 (東社協委託事業)		
事業内容 実施時期	①福祉資金 ②緊急小口資金 ③教育支援資金 ④総合支援資金 ⑤不動産担保型生活資金 ⑥要保護不動産担保型生活資金 ⑦緊急小口資金(特例貸付)※償還相談のみ ⑧総合支援資金(特例貸付)※償還相談のみ (通年) 複合的な課題を抱える世帯からの相談に対応していくため、職員の専門性向上を目指した取り組みを行う。		
予算(千円)	今年度予算	31,718	昨年度予算 31,768 昨年度比 △ 50

8. 受験生チャレンジ支援貸付事業

事業名：受験生チャレンジ支援貸付事業

担当名： 福祉総務課
生活支援相談担当

サービス区分	受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業	区分	継続
目的	一定所得以下の世帯の子どもたちへの支援として、学習塾などの費用や高校及び大学などの受験費用について貸付を行うことにより、将来の自立に向けて意欲的に取り組む子どもたちが高校や大学への進学を目指し、受験に挑戦することを支援する。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	○学習塾等受講料の貸付(通年) 高校・大学受験共に200,000円を限度として貸付 ○高校・大学受験料の貸付 高校受験:27,400円を限度として貸付 大学受験:80,000円を限度として貸付 ○貸付件数目標数 650件 ○制度利用を契機として、課題を抱えた世帯の把握を行うとともに、適切な支援へとつなげる。		
予算(千円)	今年度予算	17,500	昨年度予算 17,500 昨年度比 0

9. 要支援者個別避難計画事務受託事業

事業名：避難行動要支援者個別避難計画作成及び管理等

担当名：市民力支援課

サービス区分	要支援者個別避難計画事務受託事業	区分	拡充			
目的	災害時における避難行動要支援者に対する、個別避難計画の作成及び管理を行う。 (八王子市委託事業)					
事業内容 実施時期	○災害時における避難行動要支援者に対する個別避難計画作成を管理し、関係機関の協力のもと作成する。					
	○作成要件					
		要件	作成者			
	①	要介護3以上の認定を受けており、施設入所していない者	ケアマネ			
	②	次のいずれかに該当する障害者手帳所持者で、施設入所していない者	相談事業所・ヘルパー			
		◆自力避難が困難な者◆避難情報の入手が困難な者◆避難の判断が困難な者 ※障害者手帳の内容で判断する				
	③	75歳以上のひとりぐらし高齢者で、自力避難が困難かつ同意をする者	民生委員			
	④	75歳以上のみの世帯で、自力避難が困難かつ同意をする者				
⑤	その他、特に災害時に支援が必要と市長が認める者					
予算(千円)	今年度予算	50,638	昨年度予算	40,529	昨年度比	10,109

事業名：高齢者世帯実態調査

担当名：市民力支援課

サービス区分	要支援者個別避難計画事務受託事業	区分	拡充
目的	①地域福祉推進のための施策への活用②民生委員・児童委員の活動支援③平常時の安否確認への活用④避難行動要支援者支援への活用		
事業内容 実施時期	○対象者：八王子市在住で令和7年4月1日現在75歳以上の単身世帯の方、もしくは75歳以上の者のみで構成される世帯の方 ○年齢基準日：令和7年4月1日 ○内 容：民生委員・児童委員協議会の協力を得て、戸別訪問により実施 ○調査時期：令和7年4月1日～6月30日		
予算(千円)	今年度予算	-	昨年度予算 - 昨年度比 -

10. 福祉サービス総合支援事業

事業名：福祉サービス総合支援事業

担当名： 福祉総務課
権利擁護担当

成年後見・あんしんサポートセンター八王子

サービス区分	福祉サービス総合支援事業	区分	継続
目的	福祉サービスの利用援助、利用に際しての苦情対応、判断能力の不十分な人々の権利擁護相談等、福祉サービスの利用者等に対する支援を総合的・一体的に実施し、福祉サービスの利用者等が地域において福祉サービスを安心して選択し、利用できることを目的とする。 （東社協委託事業・八王子市委託事業）		
事業内容 実施時期	①利用者サポート事業 福祉サービスに関する苦情対応・権利擁護相談・成年後見制度の利用相談・福祉サービス利用に対する相談(担当職員により随時実施) ②福祉サービス利用援助事業 ・地域福祉権利擁護事業(東社協委託事業) 対象・・在宅生活している認知症の症状や物忘れのある高齢者、知的・精神障がい者等 内容・・福祉サービス利用援助 日常的金銭管理サービス 書類等預かりサービス 目標契約件数・・150件 ・財産保全・管理サービス事業 対象・・在宅生活している要支援・要介護状態にある高齢者・身体障がい者等 内容・・上記に同じ 目標契約件数・・45件 安定した事業継続のため必要時は生活支援員の募集を行う 専門員・支援員のスキルアップにむけ研修内容の検討・充実を図る ③苦情対応等専門相談事業 弁護士による専門相談(月1回)		
予算(千円)	今年度予算	45,321	昨年度予算 42,088 昨年度比 3,233

11. 成年後見活用あんしん生活創造事業

事業名：成年後見活用あんしん生活創造事業

担当名： 福祉総務課
権利擁護担当

成年後見・あんしんサポートセンター八王子

サービス区分	成年後見活用あんしん生活創造事業	区分	継続
目的	認知症高齢者・知的障がい者等が判断能力の低下により、財産管理や日常生活を営むことが困難となった場合に地域で安心して生活を継続できるよう、成年後見制度の積極的な活用を図る。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	成年後見制度の中核機関として事業を実施する ①成年後見・あんしんサポートセンター八王子運営委員会(年4回開催) ②成年後見制度の利用相談 ・一般相談 担当職員により随時対応 ・専門相談 弁護士、司法書士により開催(月2回開催) ③啓発普及 講演会・学習会(年13回開催) 出前講座等 ④市民後見人候補者の養成 ・市民後見人養成専門講習会の実施 ・実習活動の支援 ・市民後見人連絡会の開催 職員・市民後見人のスキルアップにむけ研修内容の検討、後見マニュアルの見直しを行う。 ⑤後見人サポート 成年後見人等への相談支援/親族後見人交流会/専門職後見人交流会 ⑥地域ネットワークの活用 関係機関連絡会/事例検討会や情報交換会への参加(随時) ⑦法人後見監督業務 ⑧法人後見業務 ・目標受任件数・・⑦⑧合計で13件 ⑨支援検討会の開催(年12回開催)		
予算(千円)	今年度予算	39,787	昨年度予算 31,224 昨年度比 8,563

12. 学童保育事業

事業名：学童保育所の管理運営

担当名：学童保育課

サービス区分	学童保育事業	区分	継続
目的	保護者の就労等により放課後に家庭で適切な保護が受けられない児童を対象に保育を行う。遊びを中心とした生活を送り、異年齢集団の中で社会性を身につける機会とし、一人ひとりの子ども達の健全な育成と福祉の増進に寄与する。 (八王子市指定管理事業)		
事業内容 実施時期	学童保育所26学童保育所36施設の管理運営を円滑に行うため以下の取組を行う。 ○対象児童：小学校1年生～6年生(4年生以上の受け入れは八王子市の指定する11施設)。なお、八王子市の待機児童対策として、令和4年度より小学校の特別室、多目的室などを使用した分室利用の定員拡大を実施。令和7年度の実施施設は七国小①、まつぎ、宮上、大和田小、片倉台、台町②、長房、中野北小の8施設。 ○八王子市の方針により、市内を2つの地域(北部と南部)に分割し、管理運営を行う。 指定管理期間 北部(10学童保育所13施設)：令和4年4月1日～令和9年3月31日 南部(16学童保育所23施設)：令和5年4月1日～令和10年3月31日 ○3ブロック体制とし、地区統括責任者を配置、運営体制の適正化を図る。 1ブロック＝北部(10学童保育所13施設) 2ブロック＝南部(7学童保育所10施設) 3ブロック＝南部(9学童保育所13施設) ○各種委員会を設置し、職員の資質向上を目的とした研修、危機管理体制を整備、施設間交流行事の企画実施、キャンプの企画実施、SDGsへの取組を実施する。 ○地域住民との交流を推進し、地域福祉に貢献するとともに学童保育所事業への地域住民の理解促進に努める。 ○臨床心理士である学童保育管理アドバイザー1名、学童保育相談員2名を継続雇用し、施設巡回相談を実施。学童保育所職員に児童への対応や保育環境について助言を行い、子ども理解を深め、保育内容の向上を図る。 ○放課後子ども教室との連携に努める ○早朝延長保育の実施：各小学校の休業日(三期休業日、振替休業日、学級閉鎖日)の平日午前7時30分から午前8時 ○年末特別保育の実施：12月29日～12月31日 午前8時30分から午後18時30分		
予算(千円)	今年度予算	1,169,005	昨年度予算 1,068,885 昨年度比 100,120

13. 放課後子ども教室事業

事業名：放課後子ども教室の管理運営

担当名：学童保育課

サービス区分	放課後子ども教室事業	区分	継続
目的	放課後及び夏休み等に小学校の校庭、施設を利用し、子どもたちに安全で安心な居場所を提供する。 (八王子市委託事業)		
事業内容 実施時期	地域団体で実施が困難な地域の放課後子ども教室事業の管理運営を受託し、地域団体と協働しながら地域の子どもたちが安心して遊び、学ぶことができる居場所を提供し、地域福祉の向上に寄与する。又、学童保育事業との連携を進め、多様な行事の企画実施も行う。 ○委託された放課後子ども教室の管理運営を行う 5か所(松木小、長池小、柏木小、加住小、第八小) 対象児童:小学校1年生～6年生 実施回数:週5回(月～金)12月29日～1月3日を除く ※柏木小は三季休業期間は中止 加住小は水曜日のみ実施 第八小は2学期より、水・木曜日に実施予定 ○内容 (1)遊びの場、学びの場としての実施全般に関すること (2)利用児童の登録、傷害保険料の徴収、保険の申込み、保険適用の場合の申請 (3)利用児童の名簿作成 (4)学校や地域関係団体との連絡調整 (5)委託料の会計管理 (6)関係書類の作成及び提出 ○近隣学童保育所との連携に努める		
予算(千円)	今年度予算	4,546	昨年度予算 3,260 昨年度比 1,286

14. 歳末たすけあい運動事業

事業名：歳末たすけあい運動

担当名：市民力支援課

サービス区分	歳末たすけあい運動事業	区分	継続
目的	共同募金運動の一環として歳末たすけあい運動を実施する。		
事業内容 実施時期	○歳末たすけあい募金 ・実施時期：12月 ・募金目標額：7,500,000円 ・町会自治会募金・一般市民・団体募金・シニアクラブ募金・募金箱(大型店舗等)募金、街頭募金活動を実施する。 ○福祉バザー ・歳末たすけあい運動の一環として、道の駅八王子滝山や、はちおうじNPOフェスティバルなど、多くの市民が集うイベントなどで小規模なバザーを行い、募金に充当する。		
予算(千円)	今年度予算	1,040	昨年度予算 1,360 昨年度比 △ 320

15. 恩方老人憩の家指定管理事業

事業名：恩方老人憩の家管理運営

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	恩方老人憩の家指定管理事業	区分	継続
目的	恩方老人憩の家を管理運営し、高齢者福祉の増進を図る。 (八王子市指定管理事業)		
事業内容 実施時期	○対象者：八王子市在住で満60歳以上の方 ○開館日：月～金曜日 ○利用時間：午前9時～午後4時 ○内容：個人・団体に対し部屋の貸出業務、お風呂の提供、各種教室、講座、文化祭等を行う。		
予算(千円)	今年度予算	13,964	昨年度予算 13,880 昨年度比 84

16. 長房ふれあい館指定管理事業

事業名：長房ふれあい館管理運営

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	長房ふれあい館指定管理事業	区分	継続
目的	長房ふれあい館を管理運営し、高齢者福祉とコミュニティ活動の増進を図る。 (八王子市指定管理事業)		
事業内容 実施時期	高齢者施設 ○対象者：八王子市在住で満60歳以上の方 ○休館日：毎月第2・4月曜日、年末年始 ○利用時間：午前9時～午後4時 ○内容：個人・団体に対し部屋の貸出業務、お風呂の提供、イベント等を行う。 集会施設 ○対象者：八王子市在住・在勤・在学の方 ○休館日：毎月第2・4月曜日、年末年始 ○利用時間：午前9時～午後9時30分 ○内容：有料による部屋(会議室・多目的室・創作室)の貸出業務、年間を通じた教室の開催、文化祭・イベントの開催を行う。 ○大規模修繕工事を終え、令和7年3月25日より再オープン		
予算(千円)	今年度予算	45,347	昨年度予算 40,686 昨年度比 4,661

17. 自動販売機設置事業

事業名：自動販売機の設置

担当名： 福祉総務課
総務担当

サービス区分	自動販売機設置事業	区分	継続
目的	自動販売機、証明写真機を設置し、自主財源の確保を図るとともに、障がい者団体等へ助成を行い、障がい者福祉並びに地域福祉の充実を図る。		
事業内容 実施時期	○飲料水販売機 設置台数 32台(17ヶ所) (市庁舎、体育館、八王子駅北口地下駐車場、市営霊園、保健所、グループホームいろいろ前、ウイングス前、八王子保育専門学院、特別養護老人ホーム清明園等) ○証明写真販売機 設置台数2台(市庁舎、南口事務所) ○民有地への本会自動販売機の設置依頼を行う ○飲料水販売機から生じた手数料を財源とし、下記の障がい者団体に助成する。 助成先：八王子視覚障害者福祉協会・八王子市聴覚障害者協会 八王子市手をつなぐ親の会・八王子市身体障害者福祉協会・八王子障害者協議会 助成上限額：300,000円		
予算(千円)	今年度予算 19,203	昨年度予算 16,934	昨年度比 2,269

18. 共同募金運動に関する事業

事業名：赤い羽根共同募金運動・地域配分

担当名： 市民力支援課

サービス区分	共同募金地区協会の協力	区分	継続
目的	東京都共同募金会の八王子地区協力会として赤い羽根共同募金地区募金を行う。また、地域の状況に即した赤い羽根共同募金地域配分ができるよう、東京都共同募金会に推薦する。		
事業内容 実施時期	10月1日から翌3月31日までの6か月間で実施する 12月については、「歳末たすけあい募金」もあわせて実施する ○市内の町会・自治会・管理組合へ協力依頼し、募金を実施する。 ・募金実施時期：10月～12月 ・募金目標額：8,500,000円 ・街頭募金や町会自治会へのポスター掲示依頼などによる募金PR活動の強化 ○地域配分の申請を受け、配分推薦委員会において審査し、東京都共同募金会に推薦する。 ・申請受付：11月 ・配分推薦委員会：1月 ・決定通知：3月		
予算(千円)	今年度予算 -	昨年度予算 -	昨年度比

